

## 「学校教育目標」と「令和8年度重点目標」

### 学校教育目標

「人間性豊かな『自立した生徒・自走できる生徒』の育成

～どのような時代であっても、一生涯、自立して主体的に判断・行動できる人間を育成する～

### 令和8年度重点目標

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1 基礎学力の定着       | 2 社会を意識したキャリア教育の充実 |
| 3 豊かな人間性の育成     | 4 学科や地域の特色を生かした教育  |
| 5 信頼される学校づくりの推進 | 6 働き方改革の推進         |
|                 | 7 授業改善             |

### 豊かな人間性

- ・規範意識、社会性、思いやりの心を育てる
- ・心の居場所となる学級、学校づくりを推進
- ・リーダーとなる人材を育成する

### 健康・体力

- ・基本的な生活習慣を確立
- ・安全に関する指導の充実
- ・ボランティア精神を涵養

### 資質・能力の育成

#### 何ができるようになるか

##### ○学校教育の基本

- ・学習意欲の向上と基礎学力の定着
- ・各種検定合格を目指し、学力向上を図る
- ・進路意識の涵養と目標実現のための実行力
- ・体験的学習を通して、自己肯定感を育む

#### 何が身に付いたか

##### ○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・観点別学習評価
- ・進学・就職実績による評価
- ・生徒個人の学びの成長  
（「キャリア・パスポート」等）

#### 生徒の実態

- ・悩み等を抱えている生徒への支援
- ・人とのつながりが弱い生徒への支援
- ・自己肯定感の低い生徒への支援

#### 子供の発達をどのように支援するか

##### ○配慮を必要とする子供への指導

- ・家庭との情報共有
- ・S CやS S Wの活用
- ・特別支援教育委員会
- ・個に応じた支援会議
- ・いじめ防止対策会議

#### 目指す生徒の姿

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・主体的に学習に取り組む態度
- ・資格取得
- ・特別活動への積極的な参加
- ・マナーやモラルの向上

#### 何を学ぶか

##### ○教育課程の編成

- ・地域や専門学科の特色を生かした実践的授業
- ・大学進学を目標にした確かな学力
- ・少人数授業等の実践

#### どのように学ぶか

##### ○教育課程の実施

- ・主体的・対話的で深い学びの推進
- ・I C T（生成A I 含）を活用した授業の推進
- ・インターンシップやボランティア活動の実施

#### 実施するために何が必要か

##### ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・先進校視察や各種の研修を通して、この急激な変化に対応できる教員の指導力向上を図る。
- ・潮来市や近隣の行方市や鹿嶋市との連携を強化し、地域の教育力を活用して生徒の人間力の向上を図る。

#### 安心・安全を守る

- ・学校と警察との連携強化
- ・交通安全マナーを守る指導の徹底
- ・スマホ安全利用の徹底

#### 開かれた学校づくり

- ・ホームページやプレスリリースによる情報公開
- ・スクールガイド・ポスター等を関係中学校に配布
- ・保護者や中学生に向けた学校公開の実施